

(財政事情の公表)

平成20年度 予算の概要  
平成19年度 下半期財政運営状況

平成20年5月30日

総社市総務部財政課

# 平成20年度総社市当初予算の概要

(単位：千円, %)

区 分		平成20年度 (a)	平成19年度 (b)	増減 (a)-(b)	比較 (a)-(b)/(b)
一 般 会 計		23,100,000	22,660,000	440,000	1.9
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	5,300,000	5,936,000	△ 636,000	△ 10.7
	老 人 保 健	829,000	6,423,000	△ 5,594,000	△ 87.1
	後 期 高 齢 者 医 療	755,000	-	755,000	皆増
	介 護 保 険	4,571,000	4,292,000	279,000	6.5
	農 業 集 落 排 水 事 業 費	668,000	619,000	49,000	7.9
	公 共 下 水 道 事 業 費	3,120,000	2,256,000	864,000	38.3
	国 民 宿 舎 事 業 費	880,000	843,000	37,000	4.4
	総社駅南地区土地区画整理事業費	810,000	690,000	120,000	17.4
	小 計	16,933,000	21,059,000	△ 4,126,000	△ 19.6
合 計		40,033,000	43,719,000	△ 3,686,000	△ 8.4

## ◎平成20年度予算の特徴（一般会計）

- 財政の健全化に取り組むため、行政改革大綱に基づき、財源の確保・経費の節減・合理化等を積極的に進めるとともに、大型プロジェクト等については、必要性・緊急性等を再検討することなどにより生み出した財源を小児医療費の小学6年生までの無料化等「子育て支援策」の充実、地域の道路の修繕等「身近な地域の予算」などへ重点的に配分したところである。

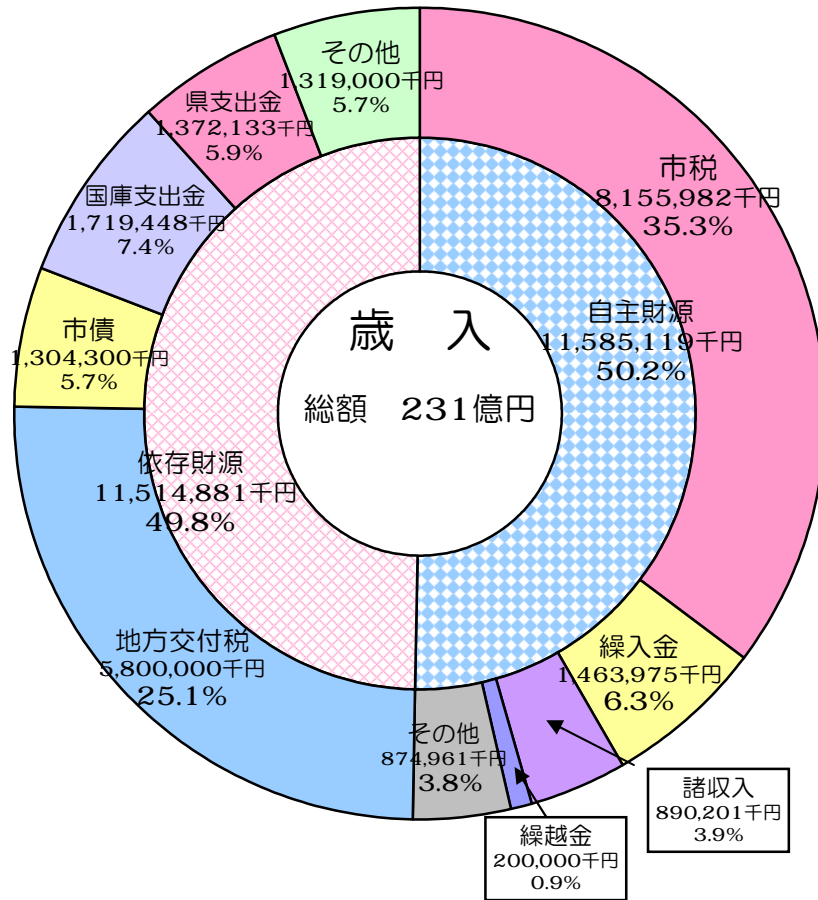
## ○ 主な事業

(※の事業は新規事業)

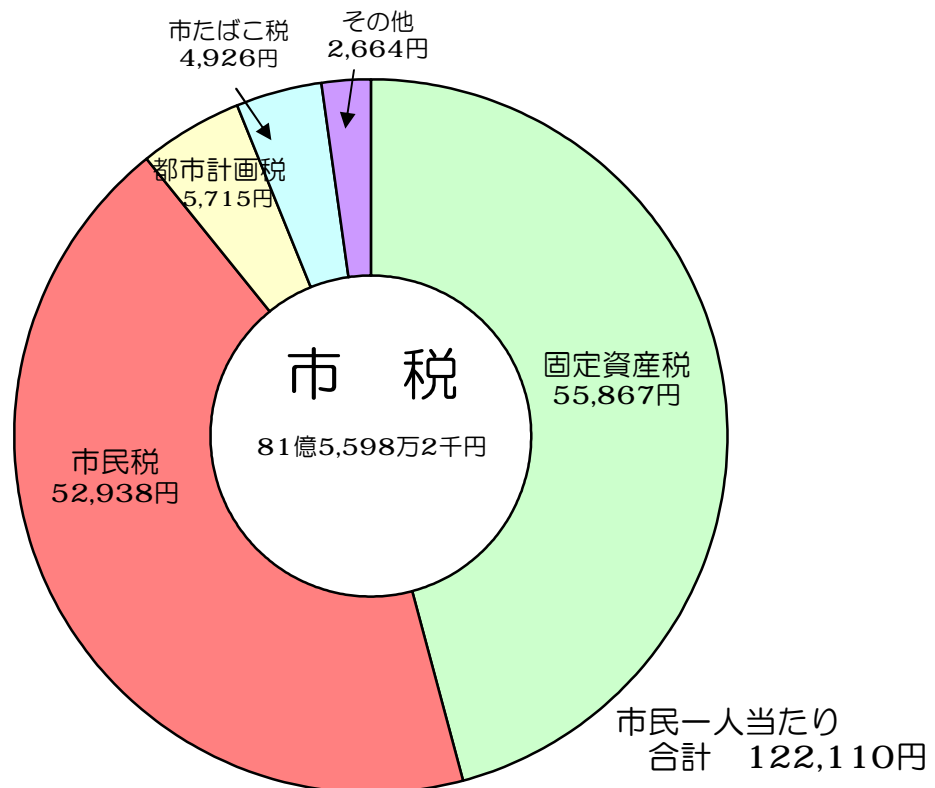
(単位：千円)

	平成20年度	(平成19年度)
1 新世代地域ケーブルテレビ整備事業	26,625	(0)
2 都市児童健全育成事業	48,297	(42,020)
3 ※火葬炉設備入替工事	35,000	(0)
4 妊婦、乳児健康診査事業	31,691	(14,662)
5 小児医療費給付事業	254,600	(174,196)
6 ※総社の魅力・発見・発案・発信する会(仮称)	677	(0)
7 農道等修理事業	25,989	(27,393)
8 交通安全対策経費	19,404	(7,825)
9 道路維持経費（市道修理）	82,847	(69,677)
10 清音神在本線道路改良事業	100,100	(388,950)
11 清音駅東地区整備事業	370,470	(73,600)
12 ※常盤幼稚園園舎増築工事	55,000	(0)
13 ※常盤小学校校舎増築設計委託事業	9,500	(0)
14 ※耐震診断業務委託事業	8,825	(0)
15 ※阿曾分館移転新築事業	69,700	(0)

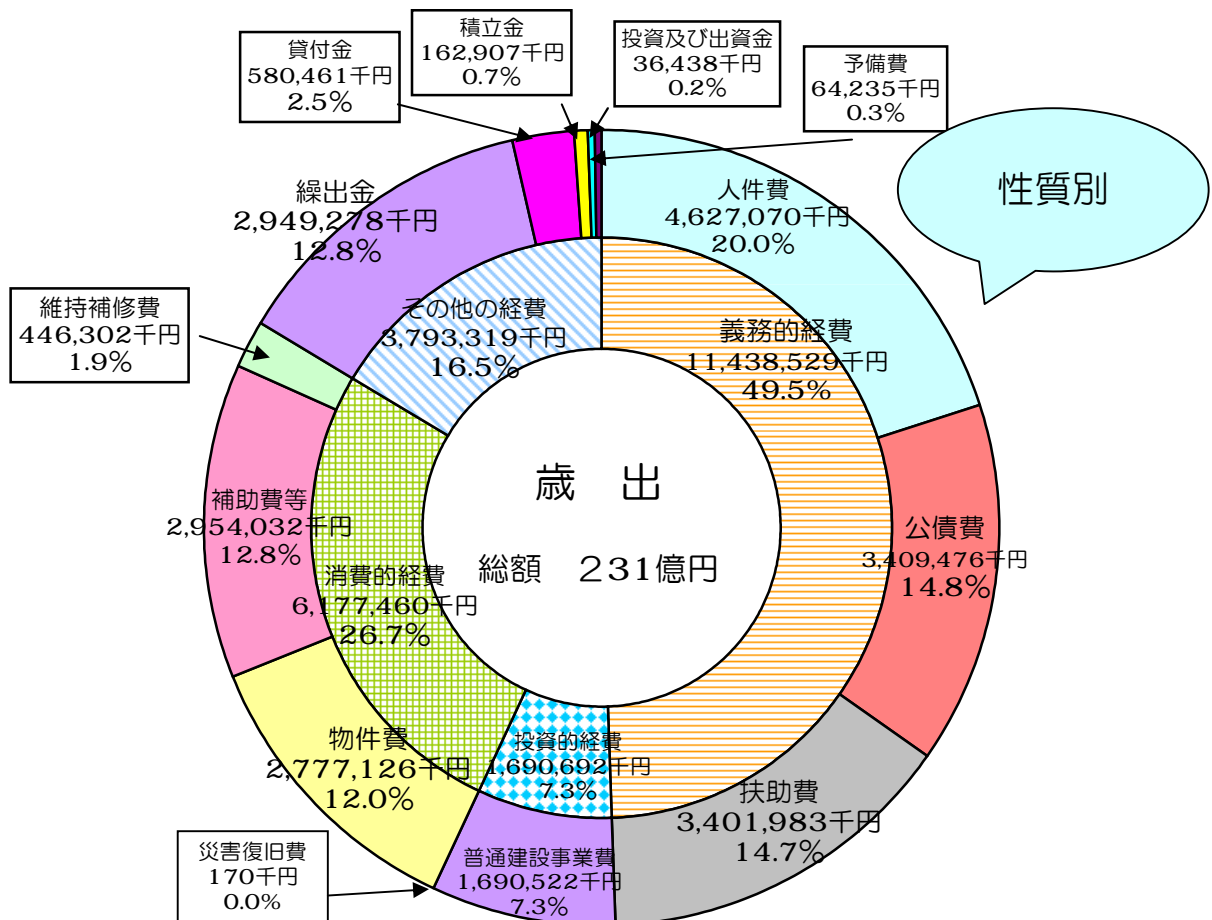
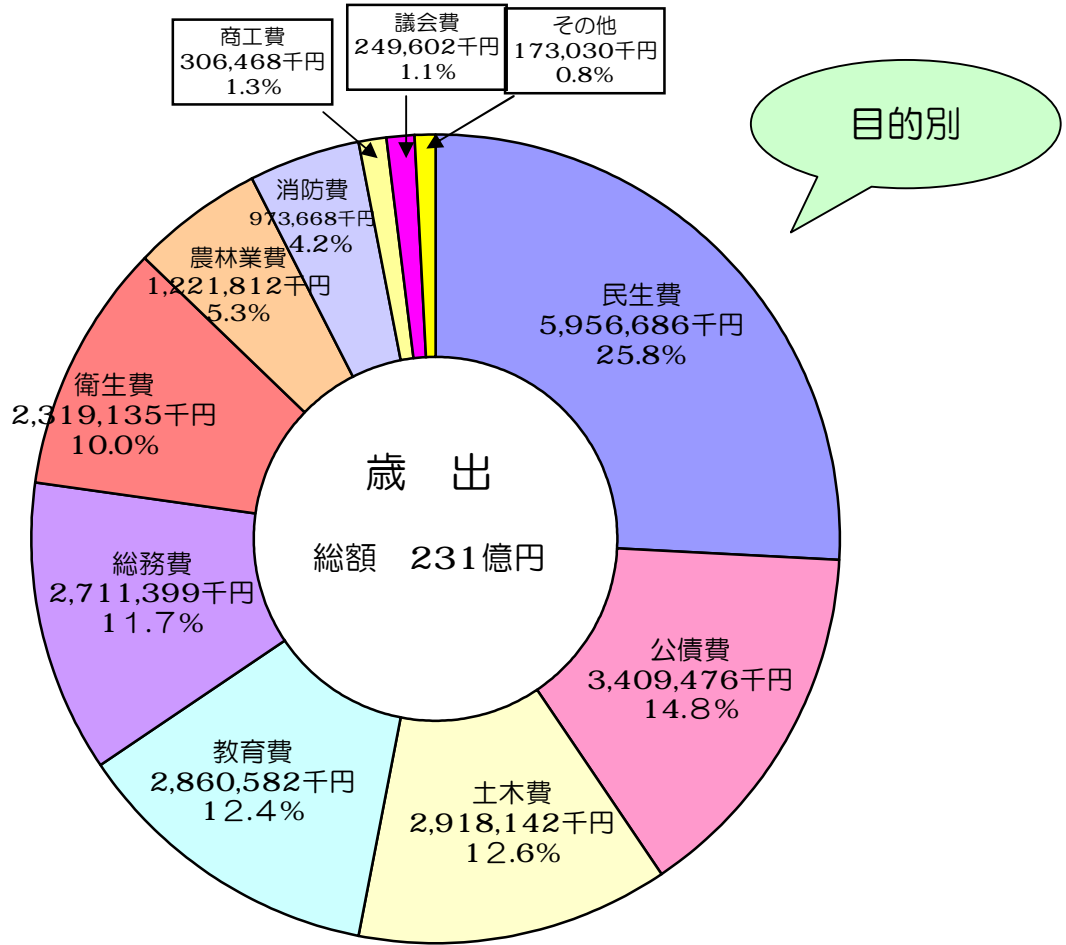
# 平成20年度 一般会計当初予算の内訳



## 市民1人当たりの納めている税金はどれくらい



# 平成20年度 一般会計当初予算の内訳



# 平成 19 年度下半期の財政事情

- 平成 19 年度下半期の我が国の景気は、エネルギー・原材料価格高の影響などから減速しつつあります。地方財政は、国からの税源移譲やこれまで企業収益が好調だったことを背景に、市民税を中心に市税収入は回復したところであります。しかしながら、地方交付税が削減されたことなどにより、歳入全体としては伸び悩んだところであります。また、歳出においては、過去の借入金の償還や社会保障関係費などの義務的な経費の増加が顕著だったことなどと合わせ、依然として厳しい財政状況にありました。
- 本市においては、行政改革大綱に基づき、引き続き行財政改革に取り組むことにより、最大の支出である人件費の抑制や高金利の公的資金を繰上げ償還するなど歳出の徹底的な見直しを行ったところでありますが、その一方で身近な地域の予算へ重点的に配分するなど地域主義の充実を図ったところでもあります。また、歳入面においても、新たな財源を確保するため、企業誘致に積極的に取り組むなど、歳入歳出両面にわたり、早期の財政健全化に努めたところであります。
- 依然として、厳しい財政状況は続いておりますが、総社市総合計画に定めました将来都市像【地域・文化・自然が支える心豊かな生活交流都市】の実現のため、引き続き市民と行政の協働によるわたしたちが考え、わたしたちが実行していくまちづくりに取り組んでまいります。

# 平成19年度下半期財政運営の状況

## ■各会計予算の執行状況（平成20年3月31日現在）

（単位 千円）

区 分		予算現額	収入		支出	
			収入済額	収納率	支出済額	支出率
一 般 会 計		23,713,341	20,524,762	86.6%	17,975,935	75.8%
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	6,210,800	5,660,534	91.1%	5,368,822	86.4%
	老 人 保 健	6,505,228	5,329,629	81.9%	5,647,769	86.8%
	介 護 保 険	3,925,915	3,233,362	82.4%	3,355,968	85.5%
	農 業 集 落 排 水 事 業 費	613,500	80,203	13.1%	416,364	67.9%
	国 民 宿 舎 事 業 費	879,100	756,701	86.1%	792,966	90.2%
	総社駅南地区土地区画整理事業費	877,031	174,491	19.9%	695,161	79.3%
	公 共 下 水 道 事 業 費	3,283,940	1,944,217	59.2%	2,977,524	90.7%

※ 出納閉鎖（5月31日）までには、収納率はほぼ100%に達する見込みです。

## ■市有財産の状況（平成20年3月31日現在）

区 分		現在高	
公 有 財 産	土 地	4,659,120㎡	
	建 物	251,704㎡	
	山 林	1,600,705㎡	
	有 価 証 券	241,300千円	
	出 資 に よ る 権 利	3,328,177千円	
債 権		327,807千円	
基 金	普 通 会 計	財 政 調 整 基 金	1,382,149千円
		減 債 基 金	988,642千円
		職 員 退 職 手 当 基 金	834,416千円
		ま ち づ く り 基 金	572,670千円
		総社駅南地区土地区画整理事業基金	52,336千円
	小計（以上5基金）		3,830,213千円
	その他特定目的基金		1,041,018千円
	計		4,871,231千円
	国民健康保険事業基金		770,422千円
	介護給付費準備基金		174,692千円
国民宿舎運営基金		157,028千円	
公共下水道事業基金		406,434千円	
土地開発基金		115,984千円	
合 計		6,495,791千円	

■一時借入金の現在高（平成20年3月31日現在）

（単位 千円）

会計区分	予算で定めた限度額	現在高
一般会計	4,000,000	0
国民健康保険特別会計	100,000	0
介護保険特別会計	100,000	0

■基金繰替運用の状況（平成20年3月31日現在）

（単位 千円）

区分	繰替運用金
財政調整基金	0
減債基金	0
職員退職手当基金	0

※基金繰替運用とは、基金に属する現金を歳計現金に繰り替えて運用することです。

■債務負担行為の状況（平成20年度当初予算）

（一般会計）

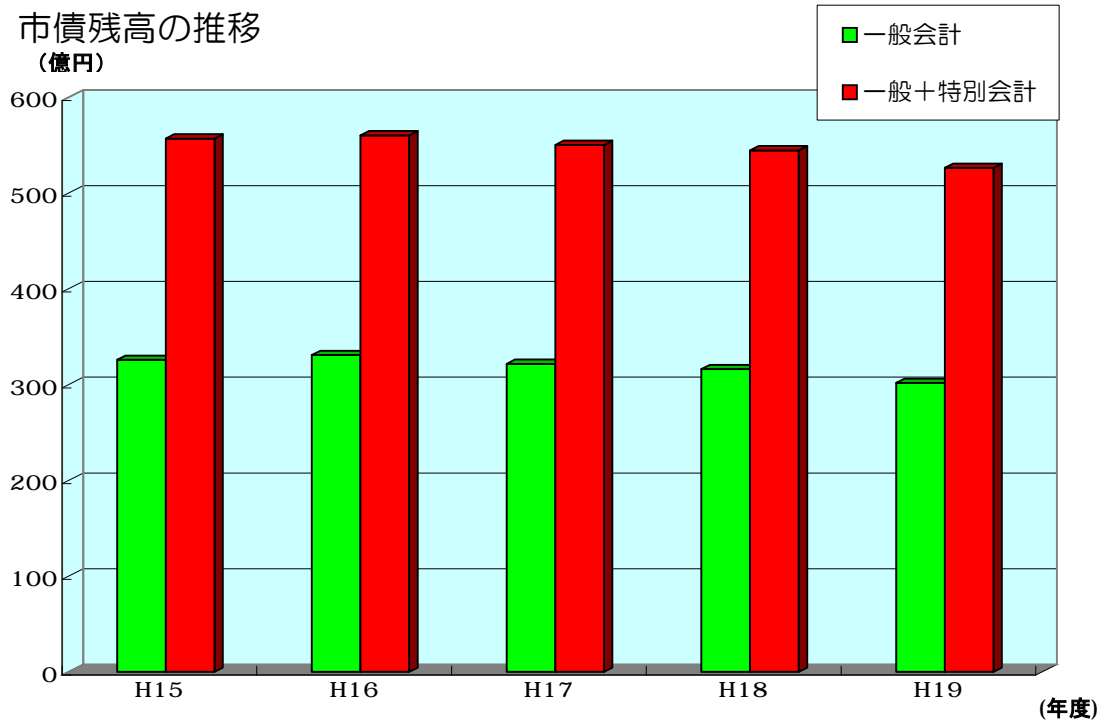
（単位 千円）

科目	件数	限度額	当該年度以降の 支出予定額
総務費	1	9,500	9,500
農林業費	245	4,763,180	2,291,163
合計	246	4,772,680	2,300,663

※限度額が文言等で記載されているもの

- ・ 農業近代化資金利子補給ほか 4 件
- ・ 損失補償に関するもの 1 件
- ・ 債務保証に関するもの 2 件

## 市債残高の推移 (億円)



※H15~H16は、総社市・清音村・山手村の起債残高を合算した数値

## 市債の現在高見込額(平成19年度末見込)

### (一般会計)

区分	現在高(千円)
土木債	10,606,783
臨時財政対策債	5,763,474
教育債	3,408,549
水道企業団出資債	2,571,068
減税補てん債	1,634,214
商工債	1,306,020
民生債	1,014,149
コミュニティ施設整備事業債	659,182
合併特例債	627,200
農林業債	622,708
その他	1,959,873
合計	30,173,220

### (特別会計)

区分	現在高(千円)
公共下水道	14,933,009
駅南地区土地区画整理	3,588,534
農業集落排水	2,160,954
国民宿舎	1,791,429
合計	22,473,926